

人権啓発推進ビデオ

人権を行動する

— その時あなたは どうしますか？ —

セクシュアル・ハラスメント



個人情報の保護

上映時間 25分 [C#3107]

ビデオ版 69,300円 (本体66,000円)

※字幕版あり [C#3108]

チェックシート&解説書付き

部落差別



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17

<http://www.toei.co.jp/edu/>

企画意図

人権は、現代社会を生きる私たちにとって重要なキーワードであり、人権的な視点を考え方の基本にしていくことは今後ますます求められます。そのために、ふだんの何気ない日常の中での「気づき」を大切にすることがまず必要ですが、それを「行動」に結びつけていくところには更に大きなハードルがあります。私たちの暮らしの中で、人権を守ることの大切さがわかっていながら、なかなかそれを行動にうつせないことは多いものです。私たちが行動から遠ざけている理由は为什么呢。このビデオでは、三つのケースを設定して、みなさんに行動するかしないかの分岐点を提示します。その時、自分なりにどのように行動できるか、できないか、そしてその理由を考える中で人権をいかに行動につなげていくかを考えていきます。ビデオの巻末には自分自身を振り返るための素材として簡単なチェックリストも付けてあります。その時あなたはどのようにするか？一緒に考えてみませんか。

内容

【セクシュアル・ハラスメント】

ある日、会社員の山本一郎は、同じ課の佐藤真弓からセクハラについての相談を受けます。共通の上司である木村主任が、女性ということを利用して仕事上で男性と対等に扱ってくれないとの悩みです。佐藤さんは、木村主任と親しい山本さんからひとこと言ってほしいと訴えます。佐藤さんは精神的に参っていて、クリニックに通うほど悩んでいるそうです。主任に伝えるべきか否か、山本さんはどう行動するのでしょうか？

【個人情報保護】

上司の岡田課長に経費節減の責任者を命じられた山本さん。そんなある日、部下の女性社員がコピー室で使用済み用紙の裏を使ってコピーしているのを見かけます。よく見るとその使用済み用紙は顧客名簿です。「内部資料なのでこれでいいですよ」と女性社員が山本さんに尋ねます。山本さんはどう対応するのでしょうか？

【部落差別】

結婚を控えた三井さんが山本さんに相談を

もちかけています。婚約者の明美さんに「自分は同和地区出身だ」と告白され、自分はそれほど問題に感じなかったが両親や親戚に強く反対され悩んでいるとのこと。そんな中、明美さんから山本さんの自宅に「結婚の延期をもちかけられた」との電話がありました。明美さんは「力になってください」と懇願します。そんな時、三井さんを訪ねて明美さんが会社にやってきます。三井さんはどうしたらいいのか山本さんに相談します…。

気づき、そして行動。これが一体になったときに「人権」が自分のものになります。あなたは一歩を踏み出せますか？

【巻末】「チェックリスト」付き

プロデューサー・・・中鉢 裕幸 脚本・監督・・・前田 和男
町井 新一 撮 影・・・越智 光彦

制作協力・・・株式会社 クリックス

企画・制作・・・東映株式会社 教育映像部

2007年作品

P

関東営業推進室 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631
関西営業推進室 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026
広島出張所 広島市中区八丁堀16-10 〒730-0013 ☎082-511-2066
高松出張所 高松市本町11-7 〒760-0032 ☎087-851-3766
福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎092-262-3101

●お買い上げは……

(株)オプチカル 販売課 教育映像係
香川県高松市屋島西町2484-8
TEL 087-841-1100
FAX 087-841-1101